

～県内の高校生・大学生と一緒にリーディング公演を創る～

ACM 劇場リーディングプロジェクト「“ケストナーを読む”『飛ぶ教室』」
ワークショップ参加者・リーディング公演出演者 各募集のお知らせ

新しい世代の演出家を招き、古今東西の文学作品を題材に、リーディングのかたちで発表公演を実施する人材養成事業「リーディングプロジェクト」。今回は、茨城県内の高校生・大学生を対象としたワークショップとリーディング公演を行います。

今回招く演出家は、水戸芸術館とも縁が深い気鋭の演出家・桐山知也氏。題材は、寄宿学校を舞台に個性豊かな学生たちのクリスマスを鮮やかに描いた、ドイツを代表する小説家であるエーリヒ・ケストナーの傑作『飛ぶ教室』です。

ワークショップでは、シアターゲームやリーディングを通して、新しく自由な創作との出会いの場を提供し、リーディング公演では、オーディションとクリエーションの後、当館専属劇団 ACM の劇団員も出演し、観客と一緒に物語を立ち上げます。

つきましては、ぜひ貴媒体にてご取材・ご掲載くださいますようお願い申し上げます。

<企画概要> 8月1日(木)より募集開始

【企画名】ACM 劇場リーディングプロジェクト
「“ケストナーを読む”『飛ぶ教室』」

【講師・演出】桐山知也

【申込方法】

[Web] https://www.arttowermito.or.jp/form/theatre_ws/

**《ワークショップ》**

【日時】8月31日(土) 13:00～16:00

【会場】水戸芸術館 リハーサル室

【対象】茨城県内在住・在学の高校生・大学生

【定員】30名程度(申込順)

【参加費】1,000円

【募集期間】8月1日(木)～30日(金) 18:00

Web ページ→

**《リーディング公演》**

【オーディション】9月14日(土)

【クリエーション】

11月16日(土)～12月1日(日)のうち10日間程度
(平日は夕方～夜、土日は終日稽古予定)

【公演】12月1日(日) 於：水戸芸術館 ACM 劇場

【対象】茨城県内在住・在学の高校生・大学生で、
上記クリエーション期間に全て参加できる方

【定員】学生役5名程度

【募集期間】8月1日(木)～9月3日(火) 18:00

Web ページ→

**<桐山知也>**

舞台演出家。岐阜県生まれ。

主な作品に『紙風船』『命を弄ぶ男ふたり』『ベニスの商人』(水戸芸術館 ACM 劇場)『わが町』(文化庁次代の文化を創造する新進芸術家育成事業)『THE GAME OF POLYAMORY LIFE』(趣向)『彼らもまた、わが息子』(俳優座劇場プロデュース)『ポルノグラフィ』(KAAT 神奈川芸術劇場リーディング公演)『門』『THE PRICE』(劇壇ガルバ)など。

また、演出助手等として、白井晃、野村萬斎、蜷川幸雄、サイモン・マクバーニーといった演出家の作品に参加。近年の参加作品に『ある馬の物語』(白井晃演出)『子午線の祀り』(野村萬斎演出)『罪と罰』(フィリップ・ブリーン演出)『ハムレット』(サイモン・ゴドウィン演出)などがある。

2010年文化庁新進芸術家海外研修制度研修員として1年間ベルリンにて研修。

【お問合せ】企画について : 水戸芸術館 演劇部門 (担当: 本橋) Tel. 029-227-8123

ご取材・ご掲載について: 同 広報係 (担当: 川崎) Tel. 029-227-8111

E-mail. kouhou@arttowermito.or.jp

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8 <https://www.arttowermito.or.jp/>